

【第32号】

平成28年 4月28日

相双建設事務所

復旧復興だより



事務所イメージキャラクター

(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

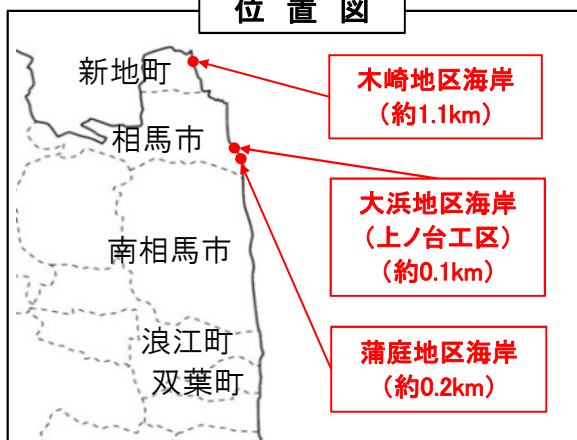
◆海岸堤防の復旧工事が3地区で完了しました。

相双建設事務所では、新地町から双葉町にかけて、震災の津波で被害を受けた約21.4kmの海岸堤防を復旧しています。このうち、新地町内の木崎地区海岸（約1.1km）、相馬市内の大浜地区海岸（上ノ台工区：約0.1km）、蒲庭地区海岸（約0.2km）を3月末に完了することができました。

復旧工事では、震災前から堤防を1m高くし、また、コンクリートを厚くしたり、勾配を緩くするなど、津波に対して粘り強い構造に改め、数十年～百数十年の頻度で発生する津波などに対応できる堤防としています。

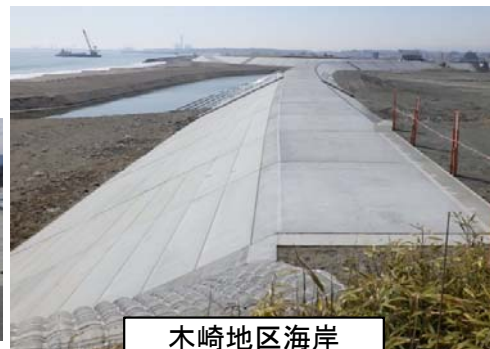
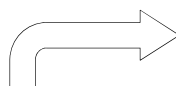
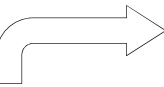
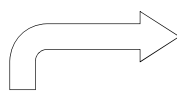
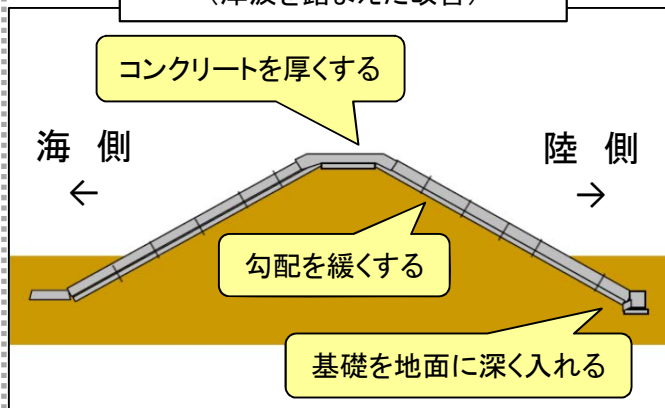
このほかの箇所についても、一日も早く堤防工事を完了させ、災害に強く、安全で安心できる生活環境を確保してまいります。

位置図



海岸堤防の断面図

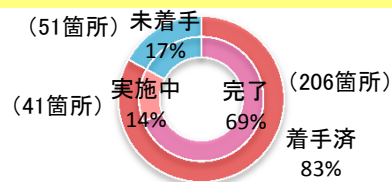
「津波に対して粘り強い構造」
(津波を踏まえた改善)



◆東日本大震災の災害復旧工事の進捗状況(平成28年3月末)

東日本大震災で被害を受けた当事務所所管の道路、河川、海岸等の災害復旧工事の進捗状況は右に示すとおりです。

(帰還困難区域で査定が未実施の箇所は含まれていません。率は事業箇所数で算出した割合です。)



○次回は「防災緑地の整備状況」をお伝えする予定です。(進捗状況等により変更する場合があります)

編集者 : 福島県相双建設事務所 企画調査課 TEL0244-26-1228 FAX0244-26-1197

HPアドレス <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/> こちらからもアクセス可能→

